

8月から開始する「富山市健康づくり拠点事業」のキックオフ説明会を大沢野地域と八尾地域で開催しました。

主に、「とやま市民生きがいきづくり講座」の主催者を対象に、前半は、富山国際大学の村上満先生から居場所づくりのポイントをお話いただきました。後半はグループ分けしたテーブルで各主催者・団体が相互に活動紹介をしつつ、富山市が新しく導入する姿勢測定や非接触・非装着のモーションツール「TANO」を体験しました。参加者からは、「つながりの大切さや、他にもいろいろと勉強になりました」、「いろんな角度から見るのが大切だと思った」、「場所だけでなく、その場所に誰がいるか、人がとても大切だと感じました」といった感想をいただきました。これから、大沢野地域と八

尾地域で、それぞれ月4回の「とやま生きがいきづくり講座」と、月1回「多世代交流イベント」を開催します。



▲参加者と主催者の垣根を越えた交流について楽しく学びました
▲事業のために導入された「TANO」を体験

開催日：①8月24日(土) ②28日(水) 14:00~16:00
場 所：①ウィンディ・視聴覚室 ②八尾行政センター大会議室
参加者：計39名

pick up イベント

とやま市民生きがいきづくり講座 「昭和歌謡でサクセスフル・エイジング」

そのほかの講座内容は ▶ こちらから



富山市民に向けた生きがいきづくり講座として、音楽セラピストである音広場USP(ウスピー)の碓井さんを講師に招いて開催しました。シニアの方を対象に脳の活性化等を目的とした音楽療法のプログラムです。自己紹介のコーナーから始め参加者同士がコミュニケーションをとれるアイスブレイクも取り入れた。「うさぎとかめ」を歌って発声練習(腹式呼吸)、「富士山」を歌いながらリズム体操、タオル体操等を行い、ギター・電子ピアノの伴奏で「昭和歌謡」を参加者みんなで楽しい時間を過ごしました。

楽しかった参加者が次回からは「友達も連れてこよう」と

これからコミュニティの輪が広がっていきそうです。次回以降の生きがいきづくり講座の予定は、QRコードからご確認ください。



開催日：2024年8月30日(金) 9:30~10:45
場 所：八尾行政サービスセンター 大会議室
講 師：碓井 隆(音広場USP代表 音楽セラピスト)
参加者：5名



暑すぎる夏ナツSUMMER!
カスティール



鮎まだ食べれてない。
本間あかり



夏バテ中...
野首

最新の情報はこちら ホームページ更新中 <http://machispo.org>



さるぼぼコイン クレジットでの 賛助会員入会が 可能になりました! 詳しくはこちらをご覧ください!

活動を応援して下さる方を募集しています。個人年会費 1口 ¥3,000 法人年会費 1口 ¥5,000

納入先 郵便振替 00840-9-183216 特定非営利活動法人まちづくりスポット 飛騨信用組合 松泰寺支店(普)0793442 特定非営利活動法人まちづくりスポット 高山信用金庫 駅西支店(普)0166788 特定非営利活動法人まちづくりスポット



2024 summer イベントレポート

まちスポとやま

元気づくりフェスタ 2024 夏

乳幼児から小学生までを対象に異なる世代との交流機会をつくることを目的に、「元気づくりフェスタ2024夏」を開催しました。母子向けのコミュニティをつくるママスキースタッフや第一学院高等学校富山キャンパスの高校生が講師(先生)になって、自宅では挑戦しにくい科学実験や、外遊びを富山のまちなかで実施しました。水合戦、シャーベット作り、高校生たちが普段学校で使っているタブレット端末操作などの他、富山市環境政策課主催のソーラートレイン教室、水素エネルギーロケット教室や総曲輪レガートスクエア協議会が主催になったこ

どもいけばな教室も同時開催。大人や高校生が見守りながら地域の子供たちがバリエーション豊かな体験プログラムを楽しんでいました。



開催日：2024年8月3日(土)10:00~15:00
場 所：総曲輪レガートスクエア
プログラム参加者数：延べ300名
主 催：認定NPO法人まちづくりスポット・まちスポとやま

※本イベントは国立青少年教育機構「子ども夢基金助成活動」として開催しました。

まちスポ飛騨高山 フレスポ夏祭り

フレスポ12周年祭企画として開催した夏祭り。親子連れが楽しめる夜のフレスポをテーマに、今年は初開催のビアガーデンと、前回も好評だった縁日を“おかわり”開催しました。81cafeでは、この日限りのメニューが登場。地元の野菜をつかったお料理に舌鼓を打つもよし、射的や水ヨーヨーで遊ぶもよし。近隣にお住まいの方も多く来場いただき、思い思いに夏の夜を楽しんでいる様子が縁側らしくて和やかなひとときでした。

今回は9月に健康増進をテーマにした企画を予定しています。お楽しみに!



開催日：2024年8月23日(金)14:00~20:00
場 所：フレスポ飛騨高山
参加者：延べ299名
主 催：認定NPO法人まちづくりスポット

▶親子連れに好評だった「縁日」コーナー



移住者ボドゲ会

四国さん

移住者として持ち込んだもの

移住者がボードゲームを通して交流できるなど、ボードゲームで遊べる場所づくりと、伝統工芸とボードゲームの融合を進めている四国さんにお話をうかがいました。

ボードゲームとの出会い

四国さんがボードゲームと出会ったのは、5年前に名古屋のボードゲームカフェを訪れたのがきっかけです。子どもの知育玩具としても注目されていることや言語に依存することなく遊べるためルールさえ知っていれば国や言語の壁を越えて遊べるコミュニケーションツールとして興味を持ちました。元々ミステリー小説や探偵アニメが好きだったこともあり、ボードゲームの中でも「マörderミステリー」に熱中しています。「マörderミステリーは、殺人事件を題材にした体験型の推理ゲームで、各シナリオで異なる物語が用意されています。一度遊ぶと犯人や謎が明らかになってしまうため、同じシナリオは一度きりしか遊べない緊張感があるのが魅力と熱心に紹介してくれました。

別の自分になれる時間

ボードゲーム全般に言えることですが、机と椅子さえあれば遊ぶことが魅力のひとつです。電気を使わず、場所を問わず遊べるので、まちスポの交流スペースのようなオープンな場所を活用して遊びの輪を広げていきたいと考えています。

マörderミステリーでは、ゲームで

役職を与えられて役を演じることとなりますが、駆け引きや心理戦、戦術・戦略を生身の人同士で競い合います。一喜一憂する中で、参加者同士との距離が縮まるといった発見やマörderミステリーを通じた非日常で新しい自分に出会えた気がします。

なければつくればいい

2022年にUターン移住の形で高山市に戻ってきましたが、ちょうど高山でもボードゲームが認知されてきている中で便乗するような形で「村半ボドゲ会」として活動を始めました。活動をしていく中で移住者としてできる活動を考え、「移住者ボドゲ会」としてマörderミステリーを中心に遊ぶ場をつくっているところです。

いまでは常連さんも含め多くの方に遊びに来てもらえるようになり、参加者同士でも仲良くなって交流が生まれるなど徐々にこれまでなかったものをつくることができていると手ごたえを感じます。

今後もオープンスペースの発掘、自作ボードゲームの制作、飛騨高山らしい木工技術や伝統工芸を活かしたものができたらと夢見ています。

(まちスポ飛騨高山 加藤英之)

Information 移住者ボドゲ会



移住者ボドゲ会のInstagram▶



@GENDA0101



まちの保健室

看護師が常駐しており、自分や家族の体調のことやなんとなく心配なこと、不安なこと、こころのことなどふらっと寄っていただき相談していただけます。毎月5日(11月のみ6日)に開催しておりますのでお気軽に相談にいらしてください。

日時:2024年8月5日(月)10:00~15:00

会場:まちスポ飛騨高山

参加者:3名

ゴミについて考える日
フードドライブ

ゴミを減らす活動をしている飛騨ゼロウェイストプロジェクト主催で開催、11名の方より合わせて段ボール5箱分にもなるご寄贈がありました。いただいたご寄付は「フードバンク飛騨高山」へお届けします。ご家庭に眠る不要な食品をぜひお寄せいただき、「もったいない」を「ありがとう」に変えてみませんか?今年度は偶数月に開催しています。

日時:2024年8月21日(水)10:00~12:00

会場:まちスポ飛騨高山

参加者:11名



イングリッシュスポット

元ALTと英語が得意なスタッフがお迎える交流イベントです。海外から日本へ移住された方々の参加があり、それぞれの出身地のオススメスポットや高山市のおすすめのレストラン・カフェなど様々なトピックで盛り上がりました。「こんな時はどんな風に英語で聞けばいいの?」と元ALTのスタッフに聞きながら生きた英語を聞いたり話したり有意義な時間になりました。

日時:2024年8月25日(日)10:00~12:00

会場:まちスポ飛騨高山

参加者:5名

これらのイベントは「岐阜県女性のつながりサポート事業」の一環で行っており、女性特有の悩みや相談も伺っています。この時間の常駐スタッフはすべて女性ですので、コロナ禍を経てひとりで抱えている思いなど、気軽にお話しに来てください。生理用品の無料配布も実施しています。今後の日程は当団体のInstagramやFacebook、ホームページのスケジュールにて発信していきます!お気軽にご参加ください!

インターンの受け入れ 人材育成及び研修に係る事業

インターンシップ期間 8月11日~18日(内7日間)



富山大学 経済学部 経営法学科 3年

櫻井 瞳

●活動のきっかけ● 就職活動を進める中で、「地域密着」「地域創生」を掲げる場所で働き、地元である高山に関わる仕事をしたいと思うようになりました。まちづくりの推進に関わり、地域の現状把握から課題解決に取り組むことができるまちスポの活動に興味を持ちました。短い間ですが多くのことを学び活かしたいと思い応募しました。

7日間のインターンシップでは、トマトの収穫やゲストハウスと商工会議所でのヒアリング、夏祭り等の準備の手伝い、米農家さんのイベント参加など、多くの分野にわたって体験をさせていただきました。すべての活動で共通して感じられたのは「人や地域とのつながり」です。実際に人に会い、直接話をすることでその人が抱えている悩みや地域の課題を知ることができました。なにより地元の方だけでなく、移住してきた方からも飛騨高山への愛を感じる事ができました。

一度高山を出たからこそ、高山の魅力や人の温かさ、やさしさに気が付くことができ、より一層高山を好きになりました。人が抱えている悩みや地域の課題をさらに深掘し、地域活性化に携わりたいと改めて思いました。このインターンシップでの出会いや経験を大事にし、今後も多くのことに挑戦していきたいです。

